

歴史 HISTORY

京都アメリカ大学コンソーシアム(KCJS)は
20年以上にわたり、
アメリカ諸大学の学生の教育に携わって参りました。
学生達は同志社大学のキャンパスで
日本の言語、歴史、そして文化を学びます。

このプログラムは、1989年の秋に
皇太子殿下並びに駐日米国大使御臨席の下で開講し、
現在は14の大学を含むまでに拡大しました。

学生達は、
同志社大学今出川キャンパスの近代的な施設を使用し、
京都における文化・教育の中心地へ
便利なアクセスを享受しています。

The Kyoto Consortium for Japanese Studies,
which was established in 1989 and
whose membership now includes 14 universities,
is a two-semester study abroad program
for undergraduates who wish to do advanced work
in Japanese language and studies.

参加大学

ボストン大学
ブラウン大学
シカゴ大学
コロンビア大学
コーネル大学
エモリー大学
ハーバード大学
ペンシルヴァニア大学
プリンストン大学
スタンフォード大学
ワシントン大学 - セントルイス
イエール大学

ヴァージニア大学

お問い合わせ先

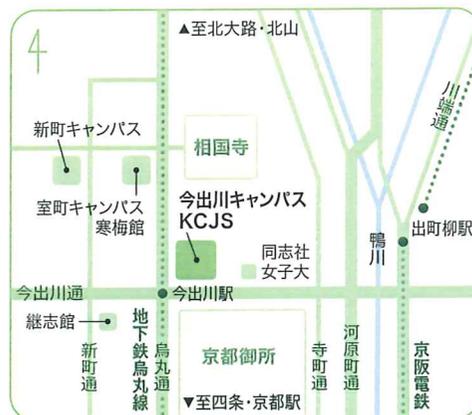
■ 京都アメリカ大学コンソーシアム

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学 扶桑館2F

TEL: 075-251-4995 FAX: 075-229-6300

URL: |

www.kcjs.jp



● 地下鉄・今出川駅 徒歩1分 ● 京阪・出町柳駅 徒歩15分



KYOTO CONSORTIUM
FOR JAPANESE STUDIES
京都アメリカ大学コンソーシアム

京都アメリカ大学コンソーシアム



授業 CLASSES

KCJSにおける受講科目は、月曜日から金曜日の午前中に行われる日本語の授業を中心に組まれています。午後からは、各期ごとに履修可能な教科(日本の文学、歴史、政治、国際関係、経済、宗教、美術等)の中から選択します。授業は英語で行われ、KCJS所長、客員教授、関西在住のアメリカ人及び日本人の教授が受け持っています。これらの講義には、フィールドトリップ、講演、そして専門家や実務家の講義などを通じて、京都周辺の豊かなリソースを取り入れています。



ホームステイ HOME STAY

学生達にとりホストファミリーと日常生活を送る事は、日本語を実際に使用しながら、日本人の考え方を学んでいける絶好の機会であり貴重な経験です。又、ホストファミリーには、学生を通じて日本とは違う文化の側面に触れて頂き、学生と共にホームステイを楽しんでいただきたいと考えています。ホームステイは授業、CIPと並んで大きな位置をしめています。



地域参加型プロジェクト CIP

授業に加え、学生達はCIP (Community Involvement Project)に参加します。このプログラムは、地元コミュニティに溶け込むことで日本語の習得が促進されるようデザインされたものです。各学生の関心に応じて、ボランティア、サークル・クラブ活動、あるいは日本の伝統文化を学ぶなど、様々な活動に取り組みます。CIPは、日本の社会の中でどのようにネットワークを築き、交流するのがよいかを実体験を通して学ぶ機会であり、地域に溶け込むためのフレームワークでもあります。

